


ご使用上の注意

本製品を正しく安全にお使い頂き、ご自身や周囲の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、「警告」・「注意」・の表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



本製品や付属品の取扱い等に関する重要な注意事項

充電工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

※本文中の「充電器」は「充電アダプター」を、「バッテリー」は「内蔵バッテリー」を含みます。



警告

1. 作業場はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。また、作業の妨げになるような物は取り除いてください。
2. 揮発性可燃物（ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など）、引火性ガス（アセチレン・プロパンガス）のない場所で使用してください。（爆発・火災の原因になります。）
3. 濡れた所や湿気の多い所、雨中では使用しないでください。（感電、故障の原因になります。）
4. 作業場所に関係者以外は近づけないでください。特に小さなお子様は作業場や本製品に近づけないでください。
5. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。
 - 指定以外の充電器でバッテリーを充電しないでください。
 - 指定したバッテリー以外は専用充電器で充電しないでください。（火災・破裂の原因）
6. 正しく充電してください。
 - 充電器は必ず家庭用 AC100V 50/60Hz 電源で使用してください。発電機やインバータ電源・DC 電源・仮設電源での使用はしないでください。
 - 取扱説明書に記載された充電温度範囲外で充電しないでください。（火災・破裂の原因）
 - 直射日光下・高温多湿な場所・雨中・粉じん・ごみ等が多い場所・異常な振動又は衝撃が発生する場所では充電しないでください。
 - 換気の良い場所で充電してください。
 - 充電中に充電器・バッテリーを布などで覆わないでください。（火災・破裂の原因）
 - 充電するときは充電器とバッテリーの⊕⊖の方向を間違えずに取り付けてください。（火災・故障の原因）
 - 使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。（火災・感電の原因）
 - 充電中「焦げ臭い」・「煙が出る」等の不具合が発生しましたら、直ちに電源プラグをコンセントから抜いて充電器の使用を中止し、お買上げの販売店にお申しつけください。

ご使用上の注意

⚠ 警告

7. **バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。**
 - バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
8. **バッテリー・充電器を火中・水中に入れないでください。(破裂・ケガの原因)**
9. **高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。**
 - 万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
10. **使用できる時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。**
11. **作業に適した服装で作業してください。ネクタイ・ネックレス・手袋・袖口の開いた服装は可動部に巻き込まれる恐れがあり危険です。**
12. **作業の時は、必ず保護メガネを着けてください。作業環境によっては、保護マスク・保護帽・耳栓・安全靴をご使用ください。**
13. **防音保護具を着けてください。**
 - 騒音の大きい作業の時は、耳栓、イヤークラップなどの防音保護具を着けてください。
14. **ご使用前に製品に損傷がないか確認してください。**
 - 本製品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆるみ・ひび割れ等の異常がないことを確認してからお使いください。(事故やケガの原因になります。)
 - ご使用前には必ず試運転を行い、製品の破損・ゆがみ・ひび割れ・異常音・異常振動などが無いことを確認してからお使いください。(事故やケガの原因になります。)
15. **正しい付属品やアタッチメントを使用してください。**
 - この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)
16. **調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。**
 - 使用する前に、調整・取付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。
17. **作業に合った充電工具を使用してください。**
 - 小型の充電工具やアタッチメントは大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。
18. **無理な使用をしないでください。**
 - 安全に能率良く作業するため、充電工具の能力に合わせて作業してください。
 - 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。
19. **感電に注意してください。**
 - 濡れた手での取扱いや充電器の電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)
20. **通気孔をふさがないでください。**
 - 通気孔は本体や充電器を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

ご使用上の注意

⚠ 警告

21. **充電器などのコードの取扱いに注意してください。**
 - 使用する前に、必ず充電器の電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のものが付いた場所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因) 破損したときはお買上げの販売店に修理を依頼してください。
 - コンセントから充電器の電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグやアダプターを持って抜き差ししてください。(火災・故障の原因)
 - 作業員以外には本製品やコードに触れさせないでください。
 - 感電防止のため、漏電遮断器を設置することをお勧めします。
22. **不意な始動はさけてください。**
 - 充電工具を移動する場合や付属品を交換するときは、スイッチに指をかけないでください。(ケガの原因)
23. **材料側を動かして加工する場合を除き、加工物はしっかりと固定してください。**
 - 加工物・対象物は必要に応じてクランプや万力等で固定してください。手で加工物を保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。
24. **本体作動部には触れないでください。**
 - 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因)
25. **油断せず、十分注意して使用してください。**
 - 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況等に十分注意して慎重に使用してください。
 - 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。
 - 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。
26. **やけどに注意してください。**
 - 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。
27. **定期的に点検してください。**
 - 充電器の電源プラグや充電工具本体・充電器の通気孔にほこりや粉じん等が付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)
28. **使用しないときはきちんと保管してください。**
 - 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お客様の手の届かない安全な場所や、鍵のかかる場所にきちんと保管してください。
 - 充電工具本体やバッテリーを、温度が50℃以上上がる可能性のある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。
29. **分解・改造をしないでください。**
 - 本製品にはいかなる改造も加えないでください。
30. **ご自身で修理しないでください。**
 - 故障・異常時は直ちにスイッチを切って本製品の使用を中止し、お買上げの販売店にお申し付けください。
 - 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やケガの原因となります。

本製品のご使用上の注意

警告

- 充電器の通気孔を充電中にふさがないようにください。また、通気孔に金属類・燃えやすい物を差し込まないようにください。
 - 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
16. 充電器のバッテリーパック差込口には充電用端子があります。金属片・木等の異物や水を入れないでください。
 17. 充電器・バッテリーパック内部に水が入ってしまった場合は、絶対に使用しないでください。(事故・故障の原因)
 18. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。
 19. 体調のすぐれないときや作業に疲れたときは使用を控えてください。また、炎天下の作業はできるだけ避けてください。作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
 20. 長時間の継続作業はしないでください。疲労による事故・手のしびれ・ハクロウ症の原因になります。目安として30分間の作業に10~20分間の休憩をとってください。

注意

1. 本製品はDIY用です。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
2. ブレードは、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にないと外れたりし、ケガの原因となります。
3. 使用中、ブレードを無理に押しつけたりすると、ブレードが破損することがありますので注意してください。
4. むやみに振り回したり、作動させながら移動したりせず、正しく本製品を使用してください。設計された速度で安全に作業を行ってください。
5. 使用直後のブレードは高温になっています。手などが触れないように注意してください。
6. 使用しないときや持ち運ぶときは、ブレードを取り外してください。ケガや故障の原因になります。
7. ブレードの交換やお手入れのときは、手袋などで手を保護してから行ってください。ケガの原因になります。
8. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると破裂・発火・発煙のおそれがあります。
9. 殺虫剤などの薬品が本体についたままにしないでください。破損や亀裂が生じるおそれがあります。
10. 本体内部に切りくずやごみなどが入らないように注意してください。

本製品のご使用上の注意

注意

11. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。
12. フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。
13. 充電器及びバッテリーパックが熱を持ったままでは正常に充電できません。
 - 充電する前に、必ず充電器・バッテリーパックが十分冷めていることを確認してください。
 - 1台の充電器で複数のバッテリーパックの充電を続けて行う場合、必ず電源プラグをコンセントから抜いて15分以上の冷却時間を設けてください。
 - 使用直後のバッテリーパックは充電しない場合があります。その場合充電する前に室温が25℃以下の風通しの良い場所で、必ず1時間以上冷ましてから充電してください。
 - バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。
14. バッテリーパックの連続使用はしないでください。(故障の原因)
15. 電動工具本体は5~40℃で使用してください。

注

1. モーターの始動・停止及び回転中に本体の通気孔から火花が見えることがありますが、故障ではありません。
2. 充電器・バッテリーパックについて
 - 充電中、充電器やバッテリーパックはある程度熱を持ちますが、故障ではありません。
 - 新品の状態や長期間充電されていなかったバッテリーパックは電池容量が低下し本来の能力を発揮できない場合があります。この場合、2~3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。
3. 低速回転でモーターが停止するような作業を連続して行うと故障の原因となります。
 - 本製品は無段変速スイッチでスピードコントロールを行います。モーター焼損などの故障の原因となりますので、低速での連続作業はしないでください。

用途

- 木材・枝の切断に
- 一般金属・塩ビパイプの切断に

仕様

本体 (KMRS-108)

モーター電圧	DC 10.8V
ストローク数	約0~3,000 min ⁻¹ (無段変速)
ストローク	約13 mm
最大切断能力	木材(厚さ) 約50mm 軟鉄パイプ(径) 約φ20mm(鉄板厚1mm)
フル充電1回あたりの作業量目安(周囲温度20℃)	2×4材 約35本 ^{※1}
本体サイズ	約長さ360×幅62×高さ152 (mm)
質量	約1.3kg(バッテリーパック含む)

充電器 (KMBC-108)

電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
充電時間	約45分 ^{※2}
出力電圧	DC 10.8V
コード長	約1.8m

※1 数値は目安ですのでバッテリーパックの充電状態や加工物の種類、刃物の切れ味などの作業条件により異なります。

バッテリーパック (KMBP-108)

電池種類	リチウムイオン電池
電圧	10.8V
容量	1.5Ah

※本製品は専用バッテリーパック(KMBP-108)以外使用できません。
※製品改良のため仕様・外観は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。
※2 気温・バッテリーパック残量によって充電時間が変化します。

木工用ブレード

板厚	1.2mm
刃渡り	125mm
刃ピッチ	4.0mm
山数	6山/インチ

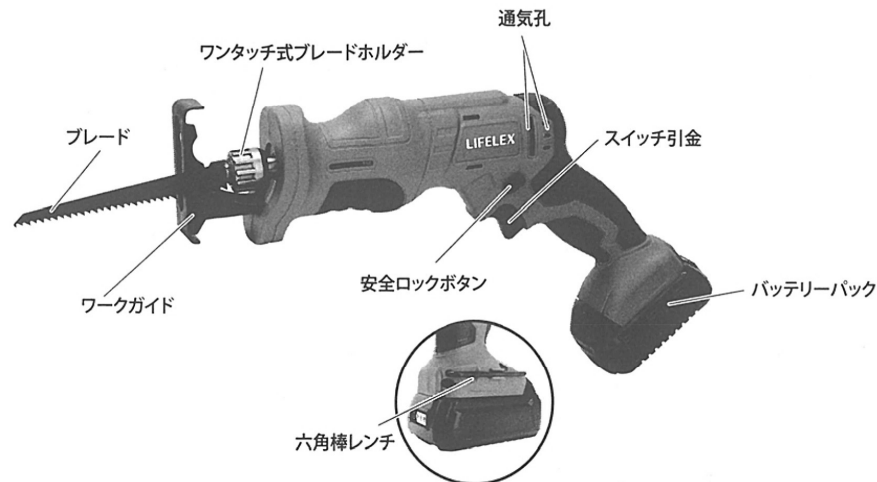
鉄工用ブレード

板厚	0.9 mm
刃渡り	125mm
刃ピッチ	1.4mm
山数	18山/インチ

塩ビ・PC用ブレード

板厚	1.1mm
刃渡り	125mm
刃ピッチ	2.5mm
山数	10山/インチ

各部の名称



付属品



● 木工用ブレード×1



● 鉄工用ブレード×1



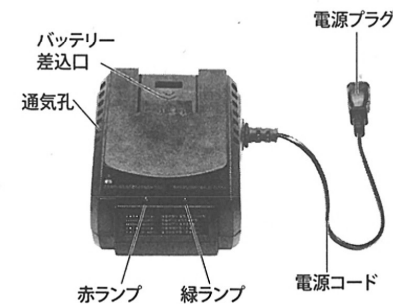
● 塩ビ・PC用ブレード×1



● 六角棒レンチ (本体付属) ×1



● 10.8V専用バッテリーパック×1



● 10.8V専用充電器×1

使用前の準備

● 充電方法

⚠ 警告

1. 必ずこの取扱説明書を全てお読みになり、正しくお使いください。
2. 必ず専用の充電器・バッテリーパックを使用してください。また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
3. 充電器の電源コードは無理な力・熱・油等で損傷することがないように注意してください。
4. 温度が10℃未満、又は36℃以上ではバッテリーを充電しないでください。

◇ 注

1. お買上げ時は、バッテリーパックは十分に充電されていない場合があります。ご使用前に充電器で正しく充電してから使用してください。
2. バッテリーパックと充電器の端子部分にごみづまりがある場合は、取り除いてください。
3. 充電時間は周囲温度やバッテリーパックの状態により変動します。
4. 新品や長期間充電されなかったバッテリーパックは、電池容量が低下し、本来の能力を発揮できない場合があります。この場合は2~3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。
5. 使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため充電することができません。必ず1時間以上冷ましてから充電してください。
6. フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。

● バッテリーパックの取付け・取り外し

取付け

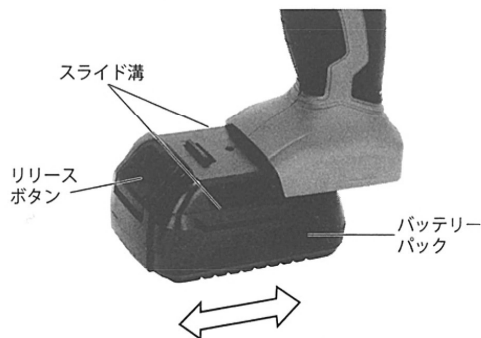
本体とバッテリーパックのスライド溝をきちんと合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

※バッテリーパックがしっかり固定されていることを確認してから使用してください。

取り外し

バッテリーパックのリリースボタンを押して、スライドさせて取り外してください。

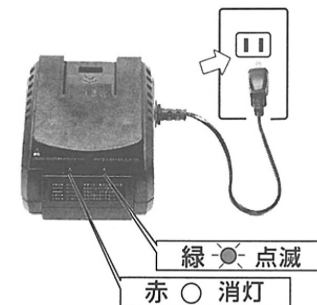
※バッテリーパックが取り外しづらいときは、本体をしっかり持ち、バッテリーパックの側面を押しながら、バッテリーパックのリリースボタンを押してスライドさせてください。



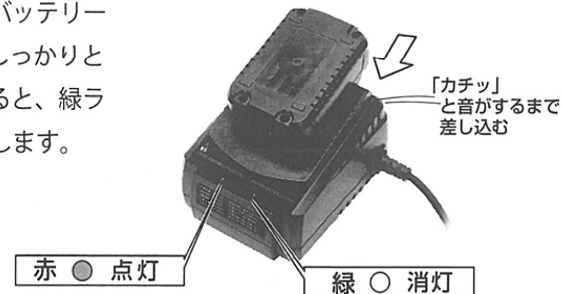
使用前の準備

● 充電方法

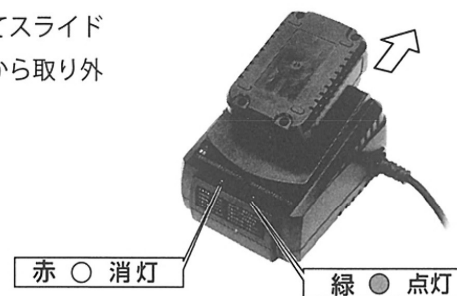
1. 充電器の電源プラグをコンセントに差し込んでください。緑ランプが点滅することを確認してください。



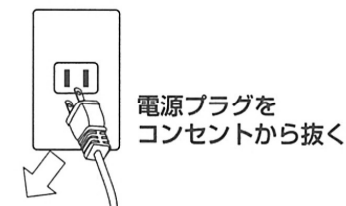
2. 本体への取り付けと同じ要領で、バッテリーパックを充電器の差込口に奥までしっかりと差し込んでください。充電が始まると、緑ランプが消灯して、赤ランプが点灯します。



3. 約45分間で充電が完了すると、緑ランプが点灯して、赤ランプが消灯します。充電が完了したら、リリースボタンを押してスライドさせてバッテリーパックを充電器から取り外してください。



4. 充電が完了したら、必ず充電器の電源プラグをコンセントから抜いて、風通しの良い場所で十分に熱を冷ましてください。



使用前の準備

●充電器のランプ表示について

LED表示ランプ	
●○●○ (緑点滅)	通電状態=電源正常ON状態
■ (赤点灯)	充電中=正常な充電状況
■ (緑点灯)	充電完了=満充電状態
●○●○ (赤点滅)	充電待機状態=充電しない (電池が高温、冷ましてから再充電)
●●●● (赤・緑点灯)	電池不良状態=充電しない (電池が故障、電池をご購入ください。)

⚠ 注意

1. バッテリーパックが熱を持っていると、充電できません。室温が25℃以下の風通しの良い場所で1時間以上冷ましてください。
2. バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。
3. 充電時間が規定時間（約45分間）に大きく満たない時間で終了してしまう場合、充電異常になっていた恐れがあります。バッテリーパックや充電器を十分に冷ましたうえで再度充電を行ってください。それでもフル充電出来ない場合は、バッテリーパックもしくは充電器の故障が考えられます。
4. 充電時間が1時間を著しく超えても、充電が完了しない場合はバッテリーパックもしくは充電器の故障が考えられます。ただちに使用を中止してください。
5. 充電異常が復旧しない場合または、バッテリーパックおよび充電器の故障が考えられる場合は、ただちに充電器の電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止して、お買い上げの販売店にお申しつけください。

使用前の準備

●バッテリー残容量表示機能

チェックボタンを押すとバッテリー表示ランプが残容量を緑ランプで表示します。

バッテリー表示ランプ	バッテリー残容量
●点灯 ○消灯	
● ● ●	満充電状態
● ○ ○	充電してください



◇ 注

- 表示される残容量は、ご利用状況や気温などによって実際の残容量と異なる場合があります。

ブレードの取り付け・取りはずし方

警告

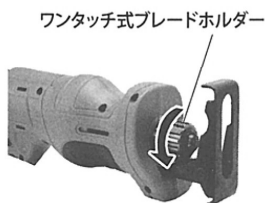
ブレードの取り付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてください。
●バッテリーを差したまま行くと事故の原因になります。

注意

ブレードおよび取り付け面の切粉などを拭き取ってください。
●ブレードの取り付けが不完全となり、はずれたり、折れたりしてケガの原因になります。
ブレードは確実に取り付けてください。
●確実にしないと、はずれたり、ケガの原因になります。
作業直後のブレードは大変熱くなっていますので触れないでください。
●やけどの原因になります。
ブレードを取りはずす際、ブレードの刃先、切削クズなどに注意してください。
●ケガの原因になります。

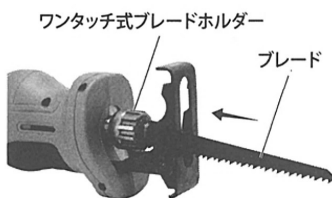
●取り付け方

1.ワンタッチ式ブレードホルダーを矢印方向に止まるまで回します。



2.ブレードをスリーブから奥まで差し込みます。

3.ブレードを引っ張って、抜けないことを確認します。



●取りはずし方

警告

スイッチを操作する場合は、ワンタッチ式ブレードホルダーに指や手を近づけないでください。

●ケガの原因になります。

取付けと逆の手順で取り外してください。

操作方法

警告

- 1.本製品は刃物を高速で駆動させる電動工具です。使用するときには細心の注意を払い、作業する環境を整え(雨中・雨上がり・散水直後の濡れている環境では使用せず、作業の邪魔になる物は移動、又は取り除いてください。)、作業者は体調を考慮し(作業に疲れたときは休憩をし、体調の優れないときは、作業を控えてください。)、本体・付属品等の点検を十分にし(本体の調子が悪いときや異常がある場合は、使用しないでください。)、作業に適した服装で行ってください。
- 2.スイッチ引金に指をかけて運ばないでください。不意な始動によるケガの原因になります。
- 3.ブレードの取付け・取り外しのときは、必ずバッテリーパックを本体から抜いてください。本体が作動して、ケガのおそれがあります。
- 4.本体にバッテリーパックを取り付けるときは、スイッチ引金に指をかけないでください。不意な始動により事故の原因となります。

注

- 1.指定以外の用途に使用しないでください。ケガ・故障の原因となります。
- 2.使用中、バッテリーパックの残量が少なくなるとブレードの動きが遅くなり、切れ味が落ちます。

ワークガイドの位置調整

①本体に取付けの六角棒レンチ3mmを取外し【図-1】、本体下のワークガイドネジを緩めるとワークガイドが移動し、鋸刃の切る場所を多少変更し、刃全体に使用することが可能です。また切断材料の大きさによって変更するのも必要です。

○本機を使用する場合は、安全のため作業性の向上の為、必ずワークガイドを取付けてご使用ください。



【図-1】
本体付属六角棒レンチ

※位置の調整のみ外すと取り付けられなくなります。

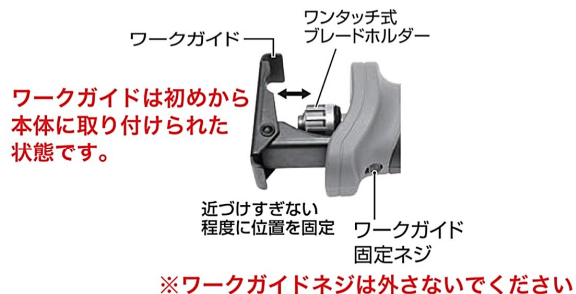


※ワークガイドネジは外さないでください

操作方法

位置調整の注意

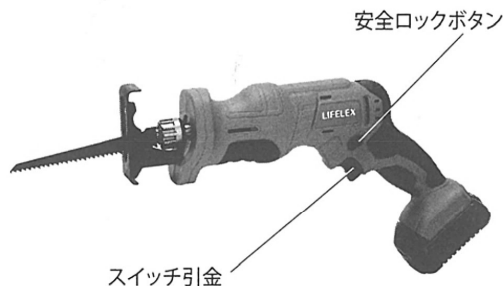
- ワークガイドを本体側奥で固定すると、ワンタッチ式ブレードホルダーが作動時にワークガイドに接触するおそれがあります。ワンタッチ式ブレードホルダー作動範囲より余裕をもってワークガイドを固定してご使用ください。
※指が挟まって、事故やけがのおそれがあります。



●スイッチ引金操作

セーフティ機構	スイッチ引金は、安全ロックボタンを押さなければ引けません。
---------	-------------------------------

1. 安全ロックボタンを押したまま。安全ロックボタンは左右どちらからでも押せます。
2. スイッチ引金を引くと作動します。ストローク数は無段変速ですので、スイッチの引き具合で調整してください。
3. スイッチ引金を離すと停止します。



⚠ 警告

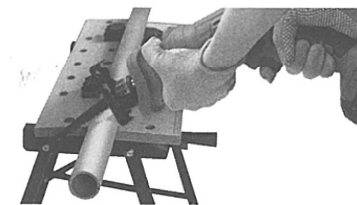
1. 使用するときは、本体をしっかり保持し、手がブレードに触れることのないように十分に注意してください。
2. 使用中は、ブレードに手や顔等を近づけないでください。
3. ブレードの長さ以上の物は切断しないでください。ブレードの先端が常に加工物より出ている状態で使用してください。ブレードの長さ（切断能力）以上の太い物を切断すると、ブレード先端が木材又はパイプの内壁等に当たってブレードが折損するおそれがあります。
4. 加工物にワークガイドを当てて、加工物とブレードがばたつかないように注意してください。ゆっくりスイッチを入れて、ブレードが切断位置に決まったらスピードを速くして行ってください。
5. 作業の前に必ず埋設物がないことを十分確認してください。作業中、埋設物（電線管・水道管・ガス管等）への接触による感電及び水漏れ・ガス漏れ等の原因になります。

作業方法

⚠ 注意

1. 炎天下での作業はできる限り避けてください。炎天下での作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
2. 作業途中（休憩時など）に、本体を直射日光の当たる場所・高温になる場所に放置しないでください。モーターの冷却が十分に行われず、モーター焼損の原因になります。
3. モーターがロックしたり、回転が極端に落ちるような使い方をしないでください。モーター焼損の原因になります。
4. 低速での長時間の連続作業はしないでください。モーターに負担がかかり、モーター焼損の原因になります。
5. 金属の切断時は切削油を使用してください。切削油を使用しないとブレードの寿命が極端に短くなります。
6. 本体のモーター周辺が熱くなるようでしたら、使用を中止し、温度が下がるまで待ってください。
7. 使用直後のブレードは高温になっています。手などが触れないように注意してください。
8. バッテリーパックの連続使用は2個までにしてください。また、連続使用する場合は本体を十分に冷ましてください。（やけど・故障の原因）

1. 加工物をしっかりと固定してください。クランプや万力等を使って固定できる物は使用してください。固定が不十分な場合、加工物が動き切断できません。
2. ブレードを材料に軽く接触させます。
3. スイッチの引金を少し引き、低速で切り始めます。
4. ブレードが材料に切れ込んだら、スイッチの引き加減を調整して、お望みのスピードで切断します。



●保護機能について

切断中にブレードを斜めに引いたりしてモーターが動かない場合、モーター・バッテリーを保護するために自動的に運転を停止します。一旦スイッチ引金を戻すと保護機能は解除されますが、以下の確認を行ったうえで再使用してください。

●復旧作業手順

1. スイッチを切り、本体からバッテリーを抜き取る。
 2. ブレードに変形が無いか確認をする。必ず保護手袋を着用して行ってください。
 3. バッテリーパックを本体に挿入して、動作を確認する。
- ※復旧作業を行っても動かない場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

お手入れと保管

⚠ 警告

1. お手入れのときは、バッテリーパックを取り外してください。
2. 故障・異常時は直ちにスイッチを切って本製品の使用を中止し、お買上げの販売店にお申し付けください。

● バッテリーパック・充電器について

⚠ 注意

本体や充電器・バッテリーパックを、温度が50℃以上に上がる可能性がある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に放置・保管しないでください。(故障・バッテリーパック劣化の原因)

1. 長時間使用しない場合は、一旦使い切ってフル充電を行ってから保管してください。使い切った状態で保管すると、バッテリーの性能が低下する場合があります。直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所に保管してください。
2. バッテリーパックを保管・携帯する場合は、絶縁テープを端子部分に貼り付けてください。
3. フル充電を行っても能力が通常の半分以下になった場合は、バッテリーパックの寿命ですので、使用せず新しいバッテリーパックをお買い求めください。
4. バッテリーパックの寿命は、使用頻度・使用方法によって異なります。
5. フル充電したバッテリーパックを再度充電しないでください。バッテリーパックが過充電され、寿命を短くします。
6. 充電は10℃～35℃の範囲で行ってください。使用直後などの熱くなったバッテリーパックは、十分に冷やしてから充電してください。
7. 蓄電能力維持のため、3か月に1度はフル充電を行ってください。



本製品に使用している蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。不要になったバッテリーパックは、環境保護のため一般のごみと一緒に捨てずに、最寄のリサイクル協力店(リサイクル表示のある販売店)までお持ちください。



お手入れと保管

● 各種ねじの点検

各部取付ねじなどでゆるんでいる場所がないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいる場所があれば締め直してください。

● 本体について

⚠ 警告

お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。

1. 作業後は、ブラシなどでブレードや本体通気孔についた汚れを落としてください。
2. ブレード取付部やその周りに切りくず・土・水分等が付着したままにしておくと、さびついで故障の原因になります。使用後は必ず清掃してください。また、ブレード取付部周辺に切削油などを定期的に注油してください。
3. ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。また、水をかけての丸洗いはしないでください。(破損・故障の原因)
4. 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。

● ブレードについて

⚠ 警告

お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。

⚠ 注意

1. 摩耗したブレードは使用しないでください。摩耗したブレードを使用すると効率が悪く、また本体にも負担がかかりますので早めに交換してください。
2. 加工物・切断条件に適したブレードを使用してください。
3. ブレード穴が摩耗したブレードを使用しないでください。外れたりしてケガの原因になります。

⚠ 注

1. ブレードは刃物です。取扱い時には手袋を着用するなどして十分安全に配慮してください。
2. ブレードの水洗いは絶対にしないでください。

ブレードは、硬めのブラシで汚れ(ヤニ・樹脂)をきれいに落とし、布で拭き取った後、シン油などの粘度の低い油を十分に塗ってください。

● 保管

※ 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した・お子様の手の届かない安全な場所、又は鍵のかかる場所にきちんと保管してください。